

科目	精神看護概論				
時間数	1単位 16時間	授業方法	講義	授業時期	1年
講師名	③村上彰				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	精神保健看護の基本を学ぶ				
目標	1. 精神看護の基本的な考え方について理解できる。 2. 精神保健医療福祉の変遷を歴史的・社会的・医療的見地から理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1～2	1. 人々の暮らしと精神保健福祉 1) ノーマライゼーション 2) 精神の健康の定義 3) 精神障害という考え方				
	2. 精神看護学で学ぶこと 1) 精神看護学とはなにか 2) 精神障害をもつ人の病いの体験と精神看護 3) 「心のケア」と日本社会 4) 精神看護の課題				
3～5	3. 精神保健福祉の歴史 1) 精神保健福祉の変遷 2) 諸外国における精神保健福祉改革				
	4. 精神保健福祉に関する法律 1) 精神保健福祉法 2) 障害者総合支援法				
6～8	5. 精神保健医療福祉に関する施策 1) 精神保健医療福祉の改革ビジョン 2) 精神医療の将来像と病院の構造改革				
	6. ストレスと健康の危機(クライシス) 1) 生体システムとしてのストレス反応 2) 精神保健における「危機」という考え方 3) 精神障害の3つの予防概念(リカバリ・ストレングスモデル)				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する。 60点以上を及第点とする。				
教科書	精神看護学①精神看護の基礎:医学書院 別巻 精神保健福祉:医学書院				